

名古屋大学《未来社会創造機構・特任教員》公募要領

1	募 集 件 名	特任教授または特任准教授の公募	
2	募 集 の 名 称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学未来社会創造機構脱炭素社会創造センター	
4	募 集 内 容	<p>[職務内容]（雇入れ直後）</p> <p>JST 共創の場形成支援プログラム「セキュアでユビキタスな資源・エネルギー共創拠点」では、生活者が資源・エネルギーを自ら生産するという変環社会の実現のための研究開発を行っている。</p> <p>本公募で採用する教員には、廃棄物・副産物などの未利用資源を活用した発電材料の開発と、地域実証フィールドにおける変環技術の導入に主体的に取り組んでいただく。</p> <p>（変更の範囲）</p> <p>東海国立大学機構が指定する業務</p>	
		<p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区</p> <p>（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p>	
		[募集人員] 特任教授または特任准教授 1 名	
		[着任時期] 2026 年 4 月 1 日	
5	募 集 研 究 分 野	（大分類）ナノテク・材料	（小分類）、無機材料、金属材料物性、複合材料、界面、応用物性、結晶工学
		（大分類）環境	（小分類）環境材料、リサイクル技術、循環型社会システム、自然共生システム
6	勤 務 形 態	<p>常勤（任期あり）</p> <p>契約期間：期間の定めあり（採用日から 2027 年 3 月 31 日まで）</p> <p>試用期間：あり（採用日から 6 か月）</p> <p>契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断）</p> <p>プロジェクト期間/通算契約期間：最長 2032 年 3 月 31 日まで</p>	
7	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士の学位を有する方。 ・材料開発、エネルギーデバイスなどの分野で、研究実績を有し、未利用資源を活用した材料開発、デバイス化、社会実装に向けた研究推進に強い意欲を持つ方。 ・地域実証フィールドにおける変環技術の導入・検証・運用に積極的に参加できる方。 ・英語での成果発信や研究交流が可能な方。 ・大学の教育・研究・社会連携活動に協力的で、チームの一員として柔軟に活動できる方。 	
8	待 遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 	

		https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2025年11月21日～2025年12月20日（必着）
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>① 履歴書（写真添付、連絡先（住所、電話、メールアドレス）明記）</p> <p>② 研究業績リスト（学会誌等の論文、国際会議、著書・解説、特許、受賞などに分類）</p> <p>③ 主要論文または公開特許公報5編以内のPDF</p> <p>④ これまでの研究開発内容・（A4用紙2頁以内）</p> <p>⑤ 照会者2名の方の連絡先（氏名、所属、連絡先）</p> <p>⑥ 類型該当性の自己申告書（下記URLより様式をダウンロードください。）</p> <p>https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs</p> <p>上記の書類を圧縮するなどして1つのファイルにまとめて応募期間内に、以下URLにアップロードしてください。</p> <p>https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/z3kcg7boQDHik4L</p> <p>アップロード後には、下記連絡先に電子メールにて、応募したことを連絡してください。</p> <p>変環共創拠点 <adm.henkan@mirai.nagoya-u.ac.jp></p> <p>なお、お送りいただいた書類は選考のみに使用しますが、返却はしませんのでご了承ください。</p> <p>[選考内容] 書類審査のうえ、随時、面接を行います。面接の際の旅費は自己負担とします。</p> <p>[結果通知方法] 選考結果はメールで通知します。</p> <p>[問い合わせ連絡先] 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 未来社会創造機構 COI-NEXT セキュアでユビキタスな資源・エネルギー共創拠点事務局 email: adm.henkan@mirai.nagoya-u.ac.jp</p> <p>※2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。</p> <p>これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</p>

11	そ の 他	<p>① 名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p> <p>② 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</p> <p>③ 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</p> <p>④ 面接に要する交通費は支給しません。</p> <p>⑤ 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</p> <p>⑥ 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</p> <p>⑦ 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。</p>
----	-------	--